

この技術で世界に挑戦

2

若手が参戦

原田精機工業(静岡県浜松市、原田隆司社長、053・436・7341)は毎年、若手社員が鈴鹿8時間耐久レースなどの2輪車レースに参戦する。エンジンやフレームはいずれも自社で切削加工したもの。自らがバイクを走らせ、技術を試す。

原田精機工業

本業は2輪車、4輪

車や航空宇宙関連の開発試作。特に、デザインが固まる前に、設計者のイメージを初めて具現化する「ゼロ次試作」が得意分野だ。エンジン内部やタービンの羽根などの複雑形状を同時5軸加工機で削り出す。

あらゆる角度からワークを切削できる同時5軸加工機は、難易度の高い依頼への切り札。粗削りから仕上げ

まで段取り替えなしの1工程。これにより短納期と高精度を両立している。

鈴鹿8耐で腕だめし

同時5軸加工機導入 短納期と高精度実現

LANで共有

同社が同時5軸加工機を導入したのは98年。業界では、ようやく大手の一部が手を出し始めたところだった。当時の同時5軸加工機はプログラムが難しい。

同社が同時5軸加工機を導入したのは98年。業界では、ようやく大手の一部が手を出し始めたところだった。当時の同時5軸加工機はプログラムが難しい。

誤が財産だ。さまざまな形状や素材に対し、2000に及ぶ加工マニユアルのデータベースを構築。応用できるプログラム例が添付してあり、社内LANで社員が共有、高精度で効率的な加工手順を設定できる。

「常新しいモノづくりにチャレンジしていく」と原田社長。全国の異業種とネットワークも組織しており、その会員は約500社にのぼる。仕事を紹介

錯誤を繰り返した。それでも原田社長には「何かに特化しないと中小企業は生き残れない」という危機感があった。プログラム技術の蓄積には1年かかったが、強力を推し進めた。

「常新しいモノづくりにチャレンジしていく」と原田社長。全国の異業種とネットワークも組織しており、その会員は約500社にのぼる。仕事を紹介

誤が財産だ。さまざまな形状や素材に対し、2000に及ぶ加工マニユアルのデータベースを構築。応用できるプログラム例が添付してあり、社内LANで社員が共有、高精度で効率的な加工手順を設定できる。



社員自らチューニングした参戦マシン

「術者を育てたい」と原田専務。全員参加の技術ミーティングを毎朝欠かさず、新たな難加工へのアイデアを議論し、正否の結果も報告しあう。日々の実践を通して、技術とともにチャレンジの精神も伝えていく考えた。

人材教育にも力を入れている。「モノづくりに誇りを持つ真の技師(金曜日掲載)」(浜松支局長・村国哲也)

機械

各種最新鋭精密加工 品質管理に徹底し品質を高める
日新電子工業株式会社
 本社 静岡県浜松市東区東山町1-1-1
 電話 053-436-7341
 12 版

2003年(平成15年) 10月17日 金曜日
 第19203号

日刊工業新聞
 Business & Technology

自動車向け点火コイル
 アルド社
 090-857-9900
 1090-857-9900

ダイナミックシステム
 053-436-7341

海外展開
 053-436-7341

日新電子工業株式会社
 各種最新鋭精密加工 品質管理に徹底し品質を高める
 本社 静岡県浜松市東区東山町1-1-1
 電話 053-436-7341
 日新電子工業株式会社
 各種最新鋭精密加工 品質管理に徹底し品質を高める
 本社 静岡県浜松市東区東山町1-1-1
 電話 053-436-7341
 日新電子工業株式会社
 各種最新鋭精密加工 品質管理に徹底し品質を高める
 本社 静岡県浜松市東区東山町1-1-1
 電話 053-436-7341